

鋭く迫る！ 一般質問

町政全般にわたり、議員が町の考えを聞くのが一般質問です。
9月定例会では5人の議員が登壇し、町政をたどりました。
議会日よりでは、質問と答弁の要旨をお伝えしています。
全文記録（会議録）は、11月末に町ホームページに掲載予定です。

一般質問 目次

質問項目	質問者	ページ
新型コロナウイルス対策		
コロナワクチンの接種体制について	石内 國雄	13
くらし		
役場閉庁時の緊急通報への対応は	石内 國雄	13
老朽化した配水管の更新計画は	石内 國雄	13
福祉		
福祉事業所等の相談窓口設置を	小林 一幸	12
医療的ケア児支援法施行に伴う町の対応は	小林 一幸	12
フレイル予防の取組は	久保 留美子	14
フードバンク事業の現状は	久保 留美子	14
生活困窮世帯への生理用品の配布について	久保 留美子	14
子ども食堂を地域に広げる取組は	久保 留美子	14
その他		
役場庁舎改修、町民の理解を	新井 賢次	11
グラウンド・ゴルフ愛好団体に助成金を	新井 賢次	11
スケートボード施設の検討を	新井 賢次	11
令和3年度重点施策の進捗状況は	宇津木 治宣	15

役場庁舎改修、町民の理解を



新井 賢次



町長

広報・ホームページで周知する

質問

役場庁舎改修事業は、

国庫補助の活用に着目し採択されたことで可能になった。時宜にならなかった。有効な手段であると思うが、社会体育館に続いての箱物への大型投資になる。なぜ今なのか。本事業に至る経緯、意義等について、町民の皆さんに正しく理解してもらうことが重要だ。

答弁

町長 厳しいスケジュールではあるが、令和2年度第3次補正予算の採択を受け今年度に改修事業を実施することで、交付税措置の対象となる。主なメリットとして、空調設備やLED化を個別に整備した場合と比較し、太陽光設備及び蓄電池の整備費を含めても町の費用負担が少ない。また、災害時の電源供給等の強靱化、太陽光発電を活用した経常経



改修工事が進む役場庁舎・保健センター

費の削減等がある。

役場を利用する町民に快適な環境を提供するとともに、防災力強化及び脱炭素化を進めていく。工事の内容については、広報・ホームページで周知していきたい。

グラウンド・ゴルフ愛好団体に助成金を

質問

グラウンド・ゴルフ愛好者の増加は、居場所づくり、健康増進、生きがいづくり等、大きなメリットがある。「町からの助成金が少しでもあれば…」という声がある。意識高揚にもなる。助成金交付など

を検討したらどうか。

答弁

教育長 通常の活動に對しての補助金支出は、他の団体との平等性の観点から慎重な対応が必要であると考える。

スケートボード施設の検討を

質問

今回のオリンピックを契機にスケートボードの注目度が一気に増している。町に若者を引き寄せる起爆剤として、運営企業の誘致等を含めて検討したらどうか。

答弁

教育長 早期にスケートボード施設を設置することは難しい。今後の競技者人口の増加、利用者ニーズ等を把握するとともに、民間事業者の動向も踏まえながら総合的に判断していきたい。

こんな質問もしています

・低投票率の克服について、今回の選挙において新しい試みはあるのか